

発熱検知カメラシステム

高温を検知して自動発報。測温を効率化します。



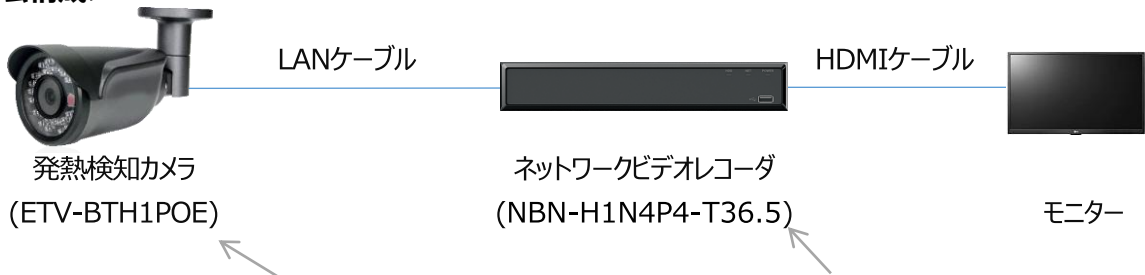
誤差 $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$!
レコーダ標準装備 !
高コストパフォーマンス !



温度を測るサーマルセンサーは熱画像カメラ世界最大手の米FLIR社のLEPTONを採用。カメラとレコーダは韓国のWEBGATE社にて設計、製造。

※この製品は医療機器ではありません

<システム構成>

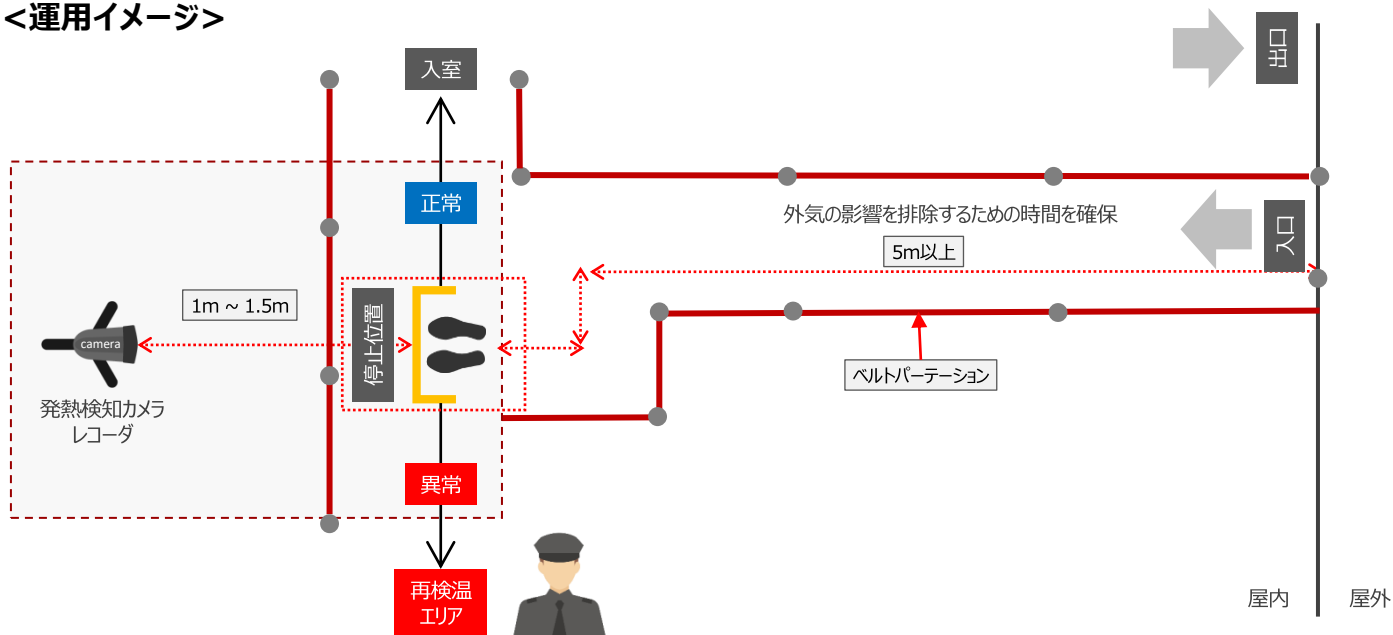


サーマルセンサー：
FLIR, LWIR Sensor
wavelength 8~14 um

可視センサー：
1 / 2.8" 2.1Megapixel
Sony STARVIS Sensor

入力ポート：4ch, 4PoE Port
出力ポート：1 HDMI, 1 VGA
録画スペック：1080p@120fps

<運用イメージ>



<設置イメージ>



屋内での設置を推奨します。屋外環境では、風、日光、高温の物体からの干渉などが測定結果に影響します。皮膚表面の温度を正確にするには、安定した環境が適しています。

- 最大2箇所(ROI)の温度測定可能
1つのエリアには一人ずつ測定
- 測定範囲30~40℃。
- 温度補正機能サポート
- 温度偏差による入室者の温度補正機能
(±0.1°単位の補正が可能)
- 測定された温度データをNVRに保存し、日別の入室者に対する温度推移の確認が可能。

<価格>

発熱検知カメラシステムでは、低価格帯にも関わらず精度誤差は±0.5℃であり、基本的な測温や警報機能に加えて可視映像上に温度表示をさせることが可能です。モニター出力も可能になるため検温を受ける人が自身で温度を確認することができます。この製品はあくまで体温測定前の一次スクリーニングの参考としてご使用ください。

※この製品は医療機器ではありません

お問合せ